

■イタリア：太陽光発電設備の累積容量が 900 万 kW を突破

イタリアでは、2011 年 8 月 8 日、太陽光発電設備の累積容量が 909 万 2,818kW と、初めて 900 万 kW の大台に乗った。イタリアの太陽光発電設備の直近の設置状況は、政府が設立した再エネ電力支援企業である GSE のウェブ・サイト (Il contatore fotovoltaico) で見ることができる。イタリアは買取価格制度により太陽光電力への支援を行っており、買取価格の度重なる見直しの結果、現在は第 4 期に当たる支援制度が適用されている。太陽光電力がもっとも多く導入されたのは、買取価格水準がもっとも高かった第 2 期の支援制度下であり、約 660 万 kW が建設された。2011 年 1 月に開始されたものの 6 月末に打ち切りとなった第 3 期支援制度では、半年という短期間ながら約 148 万 kW が設置された。2011 年 7 月から開始された第 4 期では 2 カ月間で約 85 万 kW が運開しているが、実態は第 3 期支援制度を当て込んで建設許可申請が提出された大規模設備が多く、これらの設備は計画時と比べて買取価格が大幅に引き下げられたため、事業の採算に大幅な狂いが生じているという。ちなみに第 1 期制度下での導入量は約 16 万 kW であった。